

コメントテンプレート

日付: 2023/11/28	規格番号: C5964-4	プロジェクト:
----------------	---------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
渋谷隆 1	112 139 160 168		表 3 表 8 表 12 表 13	ed	寸法 V 及び寸法 BC の最小値の有効数字が一桁であり、最大値の二桁と一致していない。	“0”を”0.0”に変更する。	修正案のとおりに修正いたします。
渋谷隆 2	160 168		表 12 表 13	ed	注 e) 寸法を示す量記号 EA の前に“寸法”がない。	“EA”を“寸法EA”に変更する。	修正案のとおりに修正いたします。
渋谷隆 3	176 190 204 218		表 14 表 17 表 20 表 23	ed	寸法 OC の最小値の有効数字が一桁であり、最大値の二桁と一致していない。	“0”を”0.0”に変更する。	修正案のとおりに修正いたします。

以上

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレート

日付: 2023/11/28	規格番号: C5964-6	プロジェクト:
----------------	---------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
渋谷 隆 1	342 359	表 42 表 46		ed	表中の NA は対象外だと思うが、“-”と何が違うのか？	“-”に変更する。	修正案のとおり修正いたします。
山田 1	426 432 437 443 448		図 D1 図 D2 図 D3 図 D4 図 D5	ed	JIS C 5964-4 では、ハッチ無しの図となっている。 特に統一をする必要は無いと思いますが、気になったのでコメントをしました。		確かにJIS C 5964-4ではハッチなしとなっておりますが、この規格の国際規格ではハッチありの図となり、このままハッチありの図で進めたいと思います。

以上

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレート

日付: 2022/11/28	規格番号: C61300-2-46	プロジェクト:
----------------	-------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
山田 1	30 34		図 2 図 3		22℃→22 ℃のように温度を表す場合、数値と℃の間には半角スペースは必要なのは？		ご指摘のとおり修正いたします。

以上

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
渋谷隆 1	135 139 143	3.1.3 3.1.4 3.1.5		ed	注釈には句点 (。) を付ける。	<u>句点 (。) を付ける。</u>	ご提案のとおり修正いたします。 また、次の注釈につきましても合わせて修正いたします。 ・147行_3.1.6 ・167行_3.1.11 ・172行_3.1.2
藤井哲郎 1	203		表 1	ed	2行1列と3行1列の光ファイバの種類説明が「石英系マルチモード光ファイバ」と同じ言葉になっている。端折らずに正確に説明すべき。	<u>GIとSI系であることをそれぞれ明確に示す。</u>	「JIS C 6820__表3-マルチモード光ファイバの分類記号及び種類」の内容に則って記載していますので、このまま進めたいと存じます。それぞれの種類については、JIS記号及びIEC記号をご確認いただければ見分けられると考えます。
山田 1	488 534				付属資料に、XYZ ポジショナやXY ステージが記載されていますが、"XYZ"や"XY"は変数でないので、立体なのでは？		様式調整及び原案校正時にWG内で「斜体か立体か」の議論はありましたが、最終的には対応国際規格が斜体になっているので、斜体に統一しました。
藤井哲郎 2	571, 720, 754			ed	571行では「国家標準機関から入手可能な」、720行では「国立研究所トレーサブルな」、754行では「国家標準機関にトレーサブル」と同じ意味と思われるが、異なる表現が使われている。	<u>「国家標準にトレーサブル」と言葉を揃えるべきと思われる。注) 「JSA 標準化教育プログラム[共通知識編] 第12章計量標準」 https://www.jsa.or.jp/datas/media/10000/md_2427.pdfより</u>	修正案のとおり修正いたします。

以上

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
渋谷隆 1	110 112 114	2		ed	“IEC/TR”は”IEC TR”である。	<u>IEC TRに修正する。</u>	修正案どおりに修正いたします。 「/」は削除します。
渋谷隆 2	110 264 336	2		ed	IEC TR 61282-3 は参考情報として引用されている。	引用規格から参考文献に移動する。	修正案どおりに修正いたします。
渋谷隆 3	112	2		ed	IEC TR 61282-9 は参考情報として引用されている。	引用規格から参考文献に移動する。	修正案どおりに修正いたします。
渋谷隆 4	114 265	2		ed	IEC TR 61292-5 は TR のため、要求事項を記載してはならず、参考情報として引用するのが望ましい。	265行の表現を“による”から“参照”に変更する。	修正案どおりに修正し、IEC TR 61292-5は参考文献に移動いたします。
渋谷隆 5	115 993	3		ed	略語が多いので、略語一覧を掲載することが望ましい。 ISO/IEC Directives Part 2 及び JIS Z 8301 では、略語、量記号を箇条 3 に記載することを要求している。	PMF: Polarization mode dispersion, DGD: Differential mode delay, JME: Jones Matrix elementなどの略語の一覧を箇条3.2に記載する。 附属書Eの内容を箇条3に移動する。	修正案どおりに修正いたします。 旧規格C6842:2012は附属書 E（参考）でしたが、対応国際規格のIEC60793-1-48 Edition 3.0 2017-08では、3.2 Symbols and abbreviated terms に記載しているので 3.2（記号及び略語）を追加して記載し規定に変更いたします。
渋谷隆 6	221	6.2		ed	極力、能動態を用いる。	“入射させる。“を、” 被測定光ファイバ又は光ケーブルに入射する。“に変更する。	修正案どおりに修正いたします。
渋谷隆 7	264 266 277			ed	“指針”として引用している文書は要求事項ではない。	引用規格から参考文献に移動する。	上記、2、3、4に記載のTR規格に関連しており、修正案どおりに修正いたします。

以上

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄（委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント）：必須入力。入力されていないと投票システム（National Ballots）が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください（例えば、列の削除・追加、セルのマージなど）。変更した場合、投票システム（National Ballots）が適切に作動しません。

コメントテンプレート

日付: 2023/11/28	規格番号: C6870-3	プロジェクト:
----------------	---------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
渋谷隆 1	161	4.3		ed	JIS C 6825 及び JIS C 6850 の二つの規格による測定は困難である。	“JIS C 6825 (光ファイバの場合) 及び JIS C 6850 (光ファイバケーブルの場合) “に変更する。	修正案のとおりに修正いたします。
渋谷隆 2	189			ed	“記載される” は参考事項に解釈できる。	“規定している” 又は “規定する” に変更する。	修正案のとおりに修正いたします。
渋谷隆 3	191			ed	“スプライス” には “メカニカルスプライス” 及び “融着接続” がある。	“メカニカルスプライス及び融着接続” に変更する。	修正案のとおりに修正いたします。
渋谷隆 4	195			ed	偏心は現象であって物理量ではない。	偏心量に変更する。	修正案のとおりに修正いたします。
渋谷隆 5	229			ed	一層以上は一層を含む。	“一層又は “を削除する。	修正案のとおりに修正いたします。

以上

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレート

日付: 2023/11/28	規格番号: C6870-3-10	プロジェクト:
----------------	------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
渋谷隆 1	163 176	5.5.2 5.7.2		ed	“20d” の d の説明がない。	dの説明を追加する。	「20d (dはケーブル外径)...と、カッコ及び点線下線で追記いたします。
渋谷隆 2	186 188			ed	“測定ばらつき” とは何か？	測定不確かさ、測定再現性との違いを明確にし、用語の変更を検討する。	対応国際規格が “measurement uncertainty” ですので、「測定不確かさ」に修正いたします。
渋谷隆 3	194 195 196 197			ed	使用者が購入者と異なる場合がある。	使用者又は購入者に変更する。	「使用者又は購入者」に修正いたします。
藤井哲郎 1	196	5.8.2		ed	-10℃以上-20℃以下の範囲	<u>-10℃以下-20℃以上の範囲</u>	修正案のとおり修正いたします。
藤井哲郎 2	197	5.8.2		ed	T _{M1} 以上-40℃以下, 又は T _{M1} 以上-45℃以下の範囲	<u>T_{M1}以下-40℃以上, 又はT_{M1}以下-45℃以上の範囲</u>	修正案のとおり修正いたします。
渋谷隆 4	198			ed	高温及び低温はあいまいである。	“高温度及び低温度”に変更する。	修正案どおりに修正いたします。

以上

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレート

日付: 2023/11/28	規格番号: C6870-3-20	プロジェクト:
----------------	------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
渋谷隆 1	166 183	6.5.2 6.7.2		ed	20 d (40 d) の d が何を指すかの記載がない。	dの説明を追加する。	20d (dはケニブル外径)... 40d (dはケニブル外径)... と、カッコ及び点線下線で追記します。
渋谷隆 2	210 211	6.9.1		ed	測定ばらつきとは何か	測定不確かさ又は測定再現性に変更する。	対応国際規格が “measurement uncertainty” ですので、「測定不確かさ」 に修正いたします。
渋谷隆 3	217 218 219 220	6.9.2		ed	使用者と購入者が異なる場合がある	使用者又は購入者に変更する。	「使用者又は購入者」に修正いたします。
渋谷隆 4	223	6.9.2		ed	高温及び低温はあいまいである。	高温度及び低温度に変更する。	修正案どおりに修正いたします。
藤井哲郎 1	219	6.9.2		ed	-10 °C以上-20 °C以下の範囲	<u>-10 °C以下-20 °C以上の範囲</u>	修正案のとおりに修正いたします。
藤井哲郎 2	220	6.9.2		ed	「-40 °C, 又は-45 °C以上 TA1 以下の範囲」 C6870-3-10 における 197 行の記載と同じであるべきと思われます。確認をお願いします。	<u>TA1以下-40 °C以上, 又はTA1以下-45 °C以上の範囲</u>	コメント頂いたとおりと考 えますので、修正案のと おりに修正いたします。

以上

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。